



# 勝山南高校が閉校

「働学一如」70年の歴史に幕を閉じる

県内の高校再編により、平成24年度限りで閉校となる福井県立勝山南高等学校の閉校式が、3月3日、市民会館において同窓生や過去の教職員等に見守られながら行われました。

勝山南高校は、昭和17年、勝山機業兄弟合資会社（現ケイター株式会社）社長の故荒井由松氏が「工場で働く若い女性にも、働きながら教育を受けさせたい」と、私立勝山精華女学校を開校し、その後、高等女学校、男女共学、県立高校へと変わり、平成元年から現在に至る。

閉校式には、最後の卒業生や同窓生など約250人の他に、勝山南高校校歌の作詞を手がけた芥川賞作家の津村節子さん（福井市出身）の長男、吉村司さんも出席しました。

式では船木繁樹校長が、「本校は、校訓である『働学一如』のとおり、働きながら学ぶ生徒の教育に使命と責任を果たしてきました。70年の歴史の中で、9千人余りの卒業生が巣立ち、地元企業などで活躍しています。本校と大野東高校とが統合された奥越明成高校に歴史と伝統が引き継がれ、一層発展していくものと信じています。」とあいさつしました。

また、生徒を代表して情報科3年の山内侑香さんが、「先輩方とともにこの学校で学んだことを誇りに思い、これから進む道で十分力を発揮し、恩返しをしていきたい。」と、関係者への感謝や決意を述べました。

その後、生徒3人によって折り畳まれた校旗が、船木校長から林雅則県教育長に返還されました。



校歌斉唱では涙を拭う方の姿も



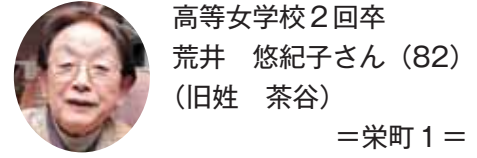
生徒代表挨拶を述べる山内さん



校旗を返還する船木校長

## 会場の同窓生に聞きました

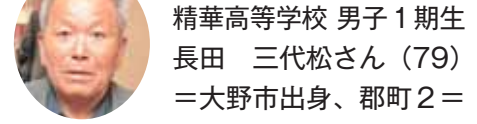
父が本校創立時の教師の1人であったこともあり、本校を創立前からいろいろと見聞きしてきました。今日は、「学校の幕引きを見届けたい。」という気持ちで足を運びました。感無量です。



高等女学校2回卒  
荒井 悠紀子さん (82)  
(旧姓 茶谷)

＝栄町1＝

自分たちもグラウンド造りに携わったことや、そのグラウンドで練習して全国大会に出場した陸上競技、規律が厳しかった4年間の寮生活が、とても良い思い出です。



精華高等学校 男子1期生  
長田 三代松さん (79)  
＝大野市出身、郡町2＝

# 輝く栄冠！ 勝山市勢スキー競技で大活躍！

今シーズンのスキー競技で、勝山市出身の選手たちが各カテゴリーの全国大会で優勝を果たしました。いずれも県勢で初の快挙です。

## ■冬季国体スキー優勝

宇田崇二さん（東海大2年）  
2月17日に秋田県で開催された第68回国民体育大会冬季大会スキー競技会において、距離10キロクラシカルで県勢男子初の優勝を飾りました。



宇田 崇二さん

## ■全日本学生スキー優勝

石井翔子さん（龍谷大4年）  
2月22日に岩手県で開催された第86回全日本学生選手権大会において、女子一部距離10キロフリーで県勢女子初の優勝を飾りました。



石井 翔子さん

## ■全国高校スキー優勝

宇田彬人さん（勝山高2年）  
2月8日に札幌市で開催された第62回全国高校スキー大会距離男子15キロフリーで県勢初の優勝を飾りました。

国体優勝した崇二さんは実の兄で、兄弟での全国大会制覇となりました。

今後は来年の世界ジュニア出場を目標にあげています。また、2月23日に岐阜県で行われた全日本高校選抜スキー大会の男子距離クラシカルで長谷川晶俊さん（同2年）が4位入賞を果たしました。



宇田 彬人さん

# ジオパークを駆け抜けろ 第9回 勝山恐竜クロカンマラソン

6月9日(日) 開催！ 会場：かつやま恐竜の森

種目：2km・3km・5km・10km・20km  
※今回から「ウォーキングの部」を新設！

申込締切  
インターネット 5月10日(金)  
郵便振替・窓口受付 5月20日(月)



ゲストランナー  
かつやまマラソン大使  
君原 健二氏

駐車場が雁が原スキー場から  
弁天緑地になりました

申・問 勝山恐竜クロカンマラソン実行委員会  
(教育会館2階 生涯学習・スポーツ課内)  
〒911-8501 勝山市元町1丁目1番1号  
TEL 88-8114 FAX 88-1120  
URL <http://www.city.katsuyama.fukui.jp>

